



平成22年10月22日

各位

上場会社名 株式会社 アールエイジ
 代表者 代表取締役 向井山 達也
 (コード番号 3248)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長兼情報管理部長 佐藤 貴子
 (TEL 03-5575-5590)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年12月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年10月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年11月1日～平成22年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,135	460	411	227	7,250.16
今回発表予想(B)	3,226	301	253	142	4,530.69
増減額(B-A)	△909	△158	△157	△85	
増減率(%)	△22.0	△34.4	△38.3	△37.5	
(ご参考)前期実績 (平成21年10月期)	4,040	473	420	242	7,730.90

平成22年10月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年11月1日～平成22年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,798	408	399	236	7,534.22
今回発表予想(B)	2,895	250	242	152	4,842.54
増減額(B-A)	△902	△157	△156	△84	
増減率(%)	△23.8	△38.6	△39.2	△35.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年10月期)	3,715	417	404	248	7,913.61

修正の理由

<通期連結業績>

中核事業である管理運営事業は、概ね予定通りに進捗しておりますが、開発販売事業の売上高が209百万円(前期比較△77.5%)に、仲介コンサル事業の売上高が182百万円(同△26.7%)になる見込みである為、連結通期売上高は3,226百万円(同△20.2%)となる見込みです。

主因は、開発販売事業においては、収益物件について顧客の資金調達環境が依然弱含みであることなどから、売上総利益確保を優先し通期での売却を見送ったこと、仲介コンサル事業においては、売買関連の仲介業務、コンサル業務が市況感から停滞したことが影響しております。

連結営業利益、連結経常利益及び連結当期利益については、売上高の減少に伴う売上総利益の減少により301百万円(前期比較△36.2%)、253百万円(同△39.6%)、142百万円(同△41.4%)となる見込みです。

<通期個別業績>

通期個別業績予想については、連結と同様、開発販売事業、仲介コンサル事業の売上の減少により通期個別業績見通しを修正いたしました。

なお、配当につきましては、当初の予定通り、1株当たり期末配当1,300円を実施する予定であります。

(注)上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上